

TADESKA 報告レジュメ

日時：2013年7月6日（土） 10:30・12:30

場所：関西学院大学梅田キャンパス(ハブスクエア) 1404 教室

大阪市北区茶屋町 19-19 アプローチタワー 14 階

・テーマ：「所要時間 20 分の教案を作る - 目的格人称代名詞」

・担当：柿原武史

・参加者：12 名

・内容

第二外国語の授業向けの文法事項の説明に使えるわかりやすいスライド教材の作成に参加者全員で取り組んだ。

初めに担当者の柿原が実際に授業で使用した教材を元に作成したスライドを使って模擬授業を行い、それに対して参加者がわかりやすい点、わかりにくい点などを指摘し、どのような教科書を使っている教室でも使える汎用性の高い教材という観点で、より適した例文や語彙を提案していった。

初学者向けであるため、原則として規則活用動詞を用いることが必要であり、目的語に使用する名詞なども平易な、どの教科書にも出てきそうなものを選ぶなどの工夫が必要であることが明らかになった。また、どのような目的語をとる動詞か、目的格人称代名詞の一覧表を出すタイミングなどに工夫が必要であることで参加者の意見が一致した。

目的格人称代名詞のいずれを選ぶかを直感的に理解できるように、イラストを多用するなどのアイデアも提案された。

議論が時間内に終わらず、昼食時にも活発な議論が行われた。